

Ⅲ 臨 床 編
Ⅲ-5 リウマチ・膠原病

用語	かな	欧文表記	略語	同義語・関連語	解説
IL-18	あいえる18	IL-18			IL-18はTh1応答を促進する炎症性サイトカイン、IL-12とともにCD4+CD8+T細胞とNK細胞に作用しIFN- γ の産生を誘導する。IL-18は自然免疫と獲得免疫の双方を調整し、その調節異常は自己免疫性疾患や炎症性疾患を引き起こすことがある。
IVCY	あいふいしーわい	cyclophosphamide I.V.	IVCY		免疫抑制薬、シクロホスファミド静注療法。
悪性関節リウマチ	あくせいいかんせつりうまち	malignant rheumatoid arthritis	MRA		既存の関節リウマチに、血管炎をはじめとする関節外症状を認め、難治性又は重症な臨床病態を伴う場合。
朝のこわばり	あさのこわばり	morning stiffness			起床時にこわばりがあるが、動かしていと時間とともに改善する症状。関節リウマチの早期に出現する症状の一つ。
アジュバント病	あじゅばんとびょう	adjuvant disease			美容整形などによってシリコンやパラフィンなどの異物を埋入した後に膠原病に類似した病態をきたす疾患。
アナフィラクトイド紫斑	あなふいらくといどしはん	anaphylactoid purpura		Henoch-Schönlein紫斑、IgA血管炎	血管壁やメサンギウム領域にIgAが沈着して起こるIgA免疫複合体血管炎。下腿の紫斑を必発とし、腎や消化器、関節症状を伴う。
ANCA関連血管炎	あなかかんれんけっかんえん	ANCA associated vasculitis	AAV		抗好中球細胞質抗体(ANCA)に関連する血管炎の総称。
インターフェロン関連遺伝子	いんたーふえろんかんれんいでんし	interferon-related gene			インターフェロン産生に関連する遺伝子。インターフェロンは、生体内で病原体(主にウイルス)や腫瘍細胞など異物の侵入に反応して細胞が分泌するサイトカインの一種。I型(IFN- α など)、II型(IFN- γ)、III型(IL-28など)に分類され、シグナル伝達経路や役割などが異なっている。
ウイルス関連血球貪食症候群	ういるすかんれんけつきゅうどんしよくしやうこうぐん	virus associated hemophagocytic syndrome	VAHS		ウイルス感染に続発して生じた血球貪食症候群。
ACRコアセット	えーしーあーるこあせつと	ACR core set			アメリカリウマチ学会提唱の関節リウマチ活動性評価定義。
LE因子	えるいーいんし	lupus erythematosus(LE) factor			SLEなどで認められる抗DNA-ヒストン抗体。
LE現象	えるいーげんしやう	LE phenomenon			SLEなどで認められるLE因子が関与する現象。
LE細胞	えるいーさいぼう	LE cell			SLEなどで認められる白血球に貪食された細胞。
LE試験	えるいーしけん	LE test			SLEなどで認める自己抗体へのラテックス凝集反応。
円板状エリテマトーデス	えんばんじやうえりてまとーで	discoid lupus erythematosus	DLE		類などに生じる皮膚型エリテマトーデスの一種。
オニオンスキン病変	おにおんすきんびやうへん	onion-skin lesion			SLEで認める脾中心動脈周囲の線維性病変。
過敏性血管炎	かびんせいけっかんえん	hypersensitivity vasculitis			過敏反応により惹起される全身性の毛細管性細胞脈炎。
関節強直	かんせつきやうちよく	arthrokleisis			関節骨や軟骨の変形または癒着による可動制限。
間接クームス試験	かんせつくーむすしけん	indirect Coombs test		抗グロブリン試験	赤血球表面に結合しているグロブリンを検出する試験をクームス試験と称し、被検血漿(血清)を正常O型赤血球と反応させた後に抗グロブリン試験を行う試験を、間接クームス試験と称する。溶血をきたす血清中の不完全抗体検出検査の一つ。
関節リウマチ	かんせつりうまち	rheumatoid arthritis	RA		自己の免疫系細胞が主に手足の関節を侵し、これにより関節痛、関節の変形が生じる炎症性自己免疫疾患。
急速進行性間質性肺炎	きゅうそくしんこうせいいかんしつせいはいえん	rapidly progressive interstitial lung disease	RP-ILD	抗MDA5抗体陽性皮膚筋炎に伴う急速進行性間質性肺	数日から数週の単位で急速に呼吸困難が進行する間質性肺炎、一般的には予後不良で、大量の副腎皮質ステロイド薬に免疫抑制薬を併用する治療も奏効しないことが多い。抗MDA5抗体陽性の皮膚筋炎に併発することがある。
強直性脊椎炎	きやうちよくせいえきついえん	ankylosing spondylitis	AS		主に脊椎に生じ骨性癒着をきたしうる慢性炎症性疾患。
強皮症	きやうひしやう	scleroderma			びまん型と限局型に分類される皮膚硬化を特徴とする疾患。
均質染色	きんしつせんしよく	homogeneous staining			抗核抗体の染色型。抗ヒストン抗体に対応する染色パターン的一种。
クームス試験	くーむすしけん	coombs test			赤血球の表面(細胞膜)に結合している免疫グロブリン(抗体)が存在するか否かを調べる試験。
クリオグロブリン血症	くりおぐろぶりんけっしやう	cryoglobulinemia		本態性クリオグロブリン血症	形質細胞によってつくられる異常な抗体であるクリオグロブリンが血中に増加した状態。クリオグロブリンは体温以下に冷却されると凝集を起こす。血管炎が誘発される。
クリオフィブリノーゲン血症	くりおふいぶりのーげんけっしやう	cryofibrinogenemia			フィブリノーゲン由来の異常蛋白であるクリオグロブリンが血中に増加した状態。クリオフィブリノーゲンは温度低下により凝集し、血栓症や血管炎を生じる。
CREST症候群	くれすとしやうこうぐん	CREST syndrome			レイノー現象等の特徴的症状を伴う強皮症の一亜型。
蛍光抗体法	けいこうたうたいほう	fluorescent antibody technique			免疫組織化学の一つであり、対象とする抗原物質に対する抗体を蛍光色素で標識して抗原抗体反応を実施し、励起光照射で発せられる蛍光像を観察することにより抗原物質の所在を調べる方法。
劇症型抗リン脂質抗体症候群	げきしやうがたこうりんししつこうたいしやうこうぐん	catastrophic antiphospholipid syndrome			急速に多発性血栓症をきたし予後不良となる抗リン脂質抗体症候群の一種。
血管型ベーチェット病	けっかんがたべーちえつとびやう	vasculo(angio) Behçet's disease			血管に炎症をきたすベーチェット病の一種。
血球貪食症候群	けつきゅうどんしよくしやうこうぐん	hemophagocytic syndrome	HPS		特発性もしくは二次的に感染症などに続発して汎血球減少などをきたす疾患。骨髓検査でマクロファージによる自己血球の貪食像が観察される。
血小板結合IgG	けっしやうばんけつこうあいじーじー	platelet associated IgG	PAIgG		血小板表面に結合している抗血小板IgG抗体。
血清反応陰性関節炎	けっせいはんのういんせいいかんせつえん	seronegative arthritis			リウマトイド因子が陰性である亜急性関節炎の総称。
結節性多発動脈炎	けっせつせいたはつどうみゃくえん	polyarteritis nodosa	P(A)N		中小動脈壁およびその周囲の病変を主体とする壊死性血管炎。
血栓性血小板減少性紫斑病	けっせんせいけっしやうばんげんしやうせいしはんびやう	thrombotic thrombocytopenic purpura	TTP		フォンビルブランド因子を切断する酵素であるADAMTS13が著しく減少することによって、血中にフォンビルブランド因子重合体が大量に存在するようになった結果、血小板血栓の形成による血小板の消費、微小血管が血栓により閉塞することで生じる種々の臓器症状や溶血性貧血を生じる疾患。
限局性強皮症	げんきよくせいきやうひしやう	circumscribed scleroderma,localized scleroderma			皮膚のみに非対称性の限局性皮膚硬化が出現する良性疾患で、内臓にも病変が及ぶ全身性強皮症とは異なる。
顕微鏡的多発血管炎	けんびきやうてきたはつけっかんえん	microscopic polyangiitis	MPA		抗好中球細胞質抗体(ANCA)関連血管炎症候群のうち、肉芽腫性病変のみられないものを指す。細動静脈や毛細血管の病変を主体とする壊死性血管炎をきたす。
抗RNP抗体	こうあーるえぬびーこうたい	anti-RNP antibody			非ヒストン核タンパクとRNAの複合体に対する自己抗体。
抗ARS抗体	こうえいあーるえすこうたい	anti-aminoacyl-tRNA synthetase (ARS) antibody			抗アミノアシル tRNA 合成酵素 (ARS)抗体。細胞質のアミノアシルtRNA synthetaseに対する抗体。抗Jo-1、抗PL-7、抗PL-12、抗EJ、抗KS、抗OJ、抗Zo、抗Ha抗体などが同定されている。
抗ARS抗体症候群	こうえいあーるえすこうたいしやうこうぐん	antisynthetase syndrome	ASS		特発性炎症性筋疾患(IIM)のサブタイプとして分類される。特異抗体によって特異的な臨床所見を呈する。
抗SS-A(Ro)抗体	こうえすえすえー(あーるおー)こうたい	anti-SSA(Ro)antibody			シェーグレン症候群で特徴的に同定される抗体の一種。
抗SS-B(La)抗体	こうえすえすびー(えるえー)こうたい	anti-SSB(La)antibody			シェーグレン症候群で特徴的に同定される抗体の一種。

用語	かな	欧文表記	略語	同義語・関連語	解説
抗Sm抗体	こうえすえむこうたい	anti-Sm antibody			SLEなどで認められる非ヒストン核タンパクの自己抗体。
抗Scl-70抗体	こうえすしーえるせぶんていこうたい	anti-Scl-70 antibody			強皮症で認められる非ヒストン可溶性核タンパクの自己抗体。
抗Mi-2抗体	こうえむあいつーこうたい	anti-Mi-2 antibody			皮膚筋炎で特徴的に認められる自己抗体。
抗MDA5抗体	こうえむでいーえーふあいがこうたい	anti-MDA5 antibody			皮膚筋炎特異的抗体。同抗体陽性例は筋症状が少なく、高率に急速進行性間質性肺炎を併発し予後不良と言われている。
抗核抗体	こうかくこうたい	Anti nucleolar antibody			細胞核に対する抗体で膠原病診断の基本。疾患特異自己抗体が疾患と密接に関係する。間接蛍光抗体法で検出できる。
好酸球性筋膜炎	こうさんきゅうせいきんまくえ	eosinophilic fasci(i)tis eosinophilic granulomatous angi(i)tis →eosinophilic granulomatosis with polyangiitis	EGPA		筋膜炎の炎症性変化に続く線維化と肥厚を特徴とする疾患。
好酸球性多発血管炎生肉芽腫症	こうさんきゅうせいたはつつけつかんえんせいいくげしゅしょう				先行する気管支喘息、好酸球増多症に血管炎を伴う疾患。
好酸球性肺(臓)炎	こうさんきゅうせいはい(ぞう)えん	eosinophilic pneumonia, eosinophilic pneumonitis			好酸球浸潤を特徴とする肺実質の炎症をきたす疾患。
抗糸球体基底膜抗体	こうしきゅうたいきていまくこうたい	anti-glomerular basement membrane antibody	抗GBM抗体		糸球体基底膜 (glomerular basement membrane:GBM) に対する自己抗体である抗GBM抗体が原因となり、肺出血や急速進行性糸球体腎炎 (rapidly progressive glomerulonephritis: RPGN) を来す。
抗CCP抗体	こうしーしーピーこうたい	anti-cyclic citrullinated peptide (CCP) antibody			関節リウマチに特徴的なシトルリン化タンパクに対する自己抗体。
抗Jo-1抗体	こうじょーわんこうたい	anti-Jo-1 antibody			多発性筋炎と皮膚筋炎に特徴的な自己抗体。
光線過敏症	こうせんかびんしょう	photosensitivity			日光によって惹起される免疫反応の総称。
抗セントロメア抗体	こうせんところめあこうたい	anticentromere antibody	ACA		CREST症候群に特徴的なセントロメア領域の自己抗体。
抗二本鎖DNA抗体	こうにほんさでいーえぬえーこうたい	anti-dsDNA antibody			SLEなどで認められる二本鎖DNAに対する自己抗体。
抗PL-7抗体	こうぴーえるせぶんこうたい	anti-PL-7 antibody			多発性筋炎などで出現する自己抗体の一種。
抗ヒストン抗体	こうひすとんこうたい	anti-histone antibody			ヌクレオソームを構成するタンパク成分に対する自己抗体。
抗平滑筋抗体	こうへいかつきんこうたい	anti-smooth muscle antibody	ASMA		自己免疫的機序の関与する肝炎で出現する自己抗体。
抗β 2GP I 抗体	こうべーたつーぐりこぶろていんわんこうたい	anti-β 2GP1 antibody			カルジオリピンとβ2GP1との複合体への自己抗体。
抗U1-RNP抗体	こうゆーわんあーえぬびーこうたい	anti-U1-RNP antibody			非ヒストン核タンパクとRNAの複合体への自己抗体の一種。
抗リボソームP抗体	こうりぼそーむびーこうたい	anti-ribosomal P antibody			ループス精神病などと関連するリボソームへの自己抗体。
抗リン脂質抗体	こうりんしつこうたい	antiphospholipid antibody	aPL		抗カルジオリピン抗体など細胞膜の構成成分であるリン脂質に対する自己抗体。
抗リン脂質抗体症候群	こうりんしつこうたいしょうこうぐん	antiphospholipid syndrome	APS		抗リン脂質抗体陽性で習慣流産、動・静脈血栓症、血小板減少症などの血栓症をきたす疾患群。
混合性結合(組)織病	こんごうせいいくつごう(そ)しきびょう	mixed connective tissue disease	MCTD		全身性エリテマトーデスや強皮症、皮膚筋炎・多発性筋炎の臨床像を併せもち抗核抗体の一つである抗U1-RNP抗体陽性を特徴とする膠原病。
再発性多発(性)軟骨炎	さいはつせいたはつ(せい)なんこつえん	recurrent polychondritis, relapsing polychondritis	RP		耳介などの軟骨組織に生じる自己免疫性慢性炎症性疾患。
C-ANCA	しーあんか	anti-neutrophil cytoplasmic antibody	PR3-ANCA	PR3-ANCA	好中球細胞質に存在するproteinase3 (PR3) を主な対応抗原とする自己抗体の一種で、細胞質が染まるもの。多発血管炎性肉芽腫症などで陽性となることが多い。
csDMARDs	しーえすでいーまーず	conventional synthetic DMARDs	csDMARDs		生物学的製剤に対して古典的に用いられている従来からの疾患修飾性関節リウマチ治療薬の総称。サラゾスルファピリジン (SASP)、ブシラミン (BUC)、タクロリムス (TAC)、イグラモチド (IGU)、レフルノミド (LEF)、金製剤 (GST) MTX。
CNSループス	しーえぬえするーぶず	central nervous system lupus	CNS lupus		全身性エリテマトーデスの一病態として出現する中枢神経症状。
CTD-ILD	しーていでいーあいえるでいー	interstitial lung disease associated with connective tissue disease	CTD-ILD	CTD-IP	膠原病に合併する間質性肺疾患の総称。
シェーグレン症候群	しゅーぐれんしょうこうぐん	Sjögren's syndrome	SjS		慢性唾液腺炎と乾燥性角結膜炎を生じる自己免疫疾患。
シクロスポリン	しくろすぽりん	cyclosporin A	CyA		免疫抑制剤。カルシニューリン阻害薬。
自己免疫性溶血性貧血	じこめんえきせいようけつせいひんけつ	autoimmune hemolytic anemia	AHPA		赤血球に対する自己抗体によって赤血球の破壊が起こる後天性溶血性貧血。
疾患修飾(性)抗リウマチ薬	しっかんしゅうしよく(せい)こうりうまちやく	disease-modifying antirheumatic drugs	DMARDs	bDMARDs, csDMARDs	関節リウマチに対し免疫異常を修飾し活動性を調節する薬剤。
若年性特発性関節炎	じゃくねんせいとくはつせいかんせつえん	juvenile idiopathic arthritis	JIA	若年性関節リウマチ、小児リウマチ	16歳未満に発症し、5週間に上持続する原因不明の慢性関節炎。全身型と少/多関節型等に分けられる。
新生児ループス	しんせいじるーぶず	neonatal lupus			母親の抗体が胎盤を介し胎児および新生児に影響する病態。
スウィート症候群	すういーとびょう	Sweet syndrome			発熱に加え末梢好中球増加と浸潤性紅斑を特徴とする疾患群。
スタインブロッカー病期分類	すたいんぶろっかーびょうきぶんるい	Steinblocker stage			臨床所見とX線所見から関節リウマチの病期を分類する方法。
成人(発症)スチル病	せいじん(はつしょうがた)すちるびょう	adult-onset Steill's disease	AOSD	成人スチル病	高サイトカイン血症が病態形成にかかわる発熱、皮疹、関節炎を主徴として、肝障害、脾腫、リンパ節腫脹など全身の臓器に炎症をきたす全身性炎症性疾患。
生物学的製剤	せいびつがくてきせいざい	biological agent			遺伝子工学的技術を用いて作られた薬で、生物が産生したタンパク質を利用している。
線維筋痛症	せんいきんつうしょう	fibromyalgia			関節炎を伴わずに広い範囲の筋骨格系の疼痛、易疲労感を主徴とする疾患。
全身性エリテマトーデス	ぜんしんせいえりてまとーで	systemic lupus	SLE		免疫複合体の組織沈着により起こる全身性炎症性病変を特徴とする自己免疫疾患。
全身性強皮症	ぜんしんせいきょうひしょう	systemic sclerosis	SSc		びまん型と限局型に分類される皮膚硬化を特徴とする疾患。
セントロメア	せんところめあ	centromere			染色体のほぼ中央に位置し長腕と短腕が交差する部位。
ソーセージ状浮腫	そーせーじじょうふしゅ	sausage-like edema			強皮症や混合性結合組織病などで認める手指の浮腫。
大動脈炎症候群	だいたいどうみゃくえんしょうこうぐ	aortitis syndrome		高安動脈炎、高安病	大動脈およびその主要分枝を侵す。非特異的大型血管炎を起こす疾患。
タクロリムス	たくりりむす	tacrolimus	TAC		免疫抑制薬。カルシニューリン阻害薬。

用語	かな	欧文表記	略語	同義語・関連語	解説
多発(性)筋炎	たはつ(せい)きんえん	polymyositis	PM		近位筋に対称性に筋力低下を生じるびまん性炎症性筋疾患。
多発(性)軟骨炎	たはつ(せい)なんこつえん	polychondritis			全身の軟骨組織に生じる慢性炎症。
多発血管炎性肉芽腫症	たはつけっかんえんせいにくげしゅしょう	granulomatosis with polyangiitis	GPA	ウエゲナー肉芽腫症	病理組織学的に、(1)全身の壊死性肉芽腫性血管炎、(2)上気道と肺を主とする壊死性肉芽腫性炎、(3)半月体形成腎炎を呈し、その発症機序に抗好中球細胞質抗体(ANCA)が関与する血管炎症候群。
中枢神経(系)ループス	ちゅうしんけい(けい)るーぶ	central nervous system lupus		CNSループス	全身性エリテマトーデスの一病態として出現する中枢神経症状。
蝶形紅斑	ちょうけいこうはん	butterfly erythema			全身性エリテマトーデスなどで認める鼻翼から両頬部に生じる蝶形の紅斑。
直接クームス試験	ちよくせつくーむすしけん	direct Coombs test		直接抗グロブリン試験	生体内で自己赤血球と結合している不完全抗体の検出方法。
tsDMARDs	ていーえすでいーまーず	targeted synthetic DMARDs	tsDMARDs		関節リウマチ治療薬のうち、分子標的薬の総称。
特発性炎症性筋疾患	とくはつせいえんしょうせいきんしっかん	Idiopathic inflammatory myopathy	IIM		骨格筋の炎症に伴う筋力低下、筋肉痛を主訴とする疾患群。皮膚筋炎・多発性筋炎が代表的。
特発性血小板減少性紫斑病	とくはつせいけっしょうばんげんしょうせいしはんびょう	idiopathic thrombocytopenic purpura	ITP		血小板膜タンパクに対する自己抗体による血小板減少と紫斑を起こす疾患。
トシリズマブ	としりずまぶ	tocilizumab	TCZ		抗IL-6受容体モノクローナル抗体。
二次性シェーグレン症候群	にじせいしえーぐれんしょうこうぐん	secondary Sjo "gren syndrome			関節リウマチや全身性エリテマトーデスなどに合併するシェーグレン症候群。
BS DMARDs	ばいおしみらーでいーまーず	biosimilar DMARDs	BS		オリジナルの生物学的製剤に対してバイオ後発品の総称。
bDMARDs	ばいおじかるでいーまーず	biologic synthetic DMARDs	bDMARDs		関節リウマチ加療に用いる生物学的製剤の総称。
橋本甲状腺炎	はしもとこうじょうせんえん	hashimoto thyroiditis			甲状腺の機能低下の原因となる自己免疫疾患。
HAQ	はっく	health assessment questionnaire	HAQ		身体機能評価を目的とした自己記入式質問表。
反応性関節炎	はんのうせいいかんせつえん	reactive arthritis	ReA		腸炎や尿道炎等の感染に続発する無菌性の関節炎。
P-ANCA	ピーあんか	perinuclear-ANCA		MPO-ANCA、核周囲性ANCA	間接蛍光抗体法で細胞核周囲のmyeloperoxidase(MPO)を主な対応抗原とする好中球細胞質抗体。顕微鏡的多発血管炎などで陽性となることが多い。
皮膚筋炎	ひふきんえん	dermatomyositis	DM		特徴的な皮膚症状を伴う近位筋に生じる炎症性筋疾患。
ブドウ膜炎	ぶどうまくえん	uveitis		虹彩炎	膠原病や感染等に伴うブドウ膜炎の炎症。
ベーチェット病	ペーちえつとびょう	behçet's disease			再発、寛解を繰り返す原因不明の全身性炎症性疾患。
ヘリオトロープ疹	へりおとろーぶしん	heliotropic eruption			皮膚筋炎の眼瞼部に生じる紫紅色の腫脹。
マクログロブリン血症	まくろぐろぶりんけっしょう	macroglobulinemia			骨髄腫や膠原病に続発して形質細胞がIgMを過剰に産生する病態。
マクロファージ活性化症候群	まくろふあーじかせいかししょうこうぐん	macrophage acitvated syndrome	MAS		自己免疫疾患に伴う、骨髄などにおいて活性化された組織球が自己の血球を貪食する病態。
満月(様)顔貌	まんげつ(よう)がんぼう	moon face			ステロイド薬の副作用やクッシング症候群で起こる顔面浮腫。
未分化結合(組)織病	みぶんかけつごう(そ)しきびょう	undifferentiated connective tissue disease	UCTD		膠原病に伴うと思われる症状が疑われても診断が不確定な病態。
薬剤(誘発)性ループス	やくざい(ゆうはつ)せいるーぶす	drug-induced lupus (syndrome)			薬剤を原因としてSLE様症状が引き起こされる病態。
ヤヌスキナーゼ	やぬすきなーぜ	Janus kinase	JAK		インターフェロンにより調整される細胞内シグナル伝達経路のひとつ。関節リウマチや潰瘍性大腸炎などの治療においてJAK-STAT経路を標的とした薬剤が使用され
ラーセンスコア	らーせんすこあ	larsen score			関節リウマチにおけるX線写真を用いた評価法の一つ。
ラーセン分類	らーせんぶんるい	larsen grade			関節リウマチにおいてStandard filmを参考に進行度を判定するX線分類。
ランス/バリー指数	らんす/ばりーしすう	ansburry index			関節リウマチの活動性を評価する基準の一つ。
リウマチ熱	りうまかねつ	rheumatic fever	RF		溶連菌感染後に生じる全身性の非化膿性疾患。
リウマトイド因子	りうまといどいんし	rheumatoid factor	RF		関節リウマチで上昇することが多い自己抗体。
リウマトイド結節	りうまといどけつせつ	rheumatoid nodule			関節リウマチ患者の肘や膝にできる硬い皮下結節。
リツキシマブ	りつきしまぶ	rituximab	RTX		抗CD20抗体モノクローナル抗体。
臨床的無筋症候性皮膚筋炎	りんしょうできむきんしょうこうせいひふきんえん	clinically amyopathic dermatomyositis	CADM	無筋症候性皮膚筋炎(ADM)	筋症状は乏しいものの筋電図などでは異常を呈する皮膚筋炎。急速進行性間質性肺炎を併発することが多い。
ループス腸炎	るーぶすちょうえん	lupus enteritis			全身性エリテマトーデスに伴う腸症状の総称。
ループス膀胱炎	るーぶすぼうこうえん	lupus cystitis			全身性エリテマトーデスに伴う自己免疫的に生じる間質性膀胱炎。
ループス腎炎	るーぶるじんえん	lupus nephritis			全身性エリテマトーデスに伴う自己免疫的に生じる腎障害。
レイノー現象	れいのーげんしょう	raynaud phenomenon			四肢先端の小動脈が攣縮し手指の色調が変化する現象。
ワイヤーループ病変	わーやーるーぶびょうへん	wire-loop lesion			ループス腎炎でみられる病理の光顕所見。